

北アルプス国際芸術祭開催まであと**16**日!

[大町がアートの回廊へと変化しています]

平成 29 年 (2017 年) 5 月 19 日
北アルプス地域振興局 企画振興課
(課長) 柳沢 剛 (担当) 片瀬 雅崇
電 話 : 0261-23-6501 (直通)
0261-22-5111 (代表) 内線 2116
F A X : 0261-23-6504
E-mail : kitachi-kikaku@pref.nagano.lg.jp

開催に向けた企画発表会を各地で開催 | 延べ参加者 約 300 人が参加



3月29日 (長野会場)



4月12日 (松本会場)



4月22日 (大町会場)

出展作家の制作の様子 | 信濃大町の魅力を再発見するアートの力



木崎湖畔で暮らす地元の作家の杉原信幸さん。
北アルプスが湖に映った情景を表現する作品「アルプスの湖舟」を制作中。
杉原さんが自ら木崎湖畔で開墾して作った米や、地元の古米とニカワを混ぜたものを作品の固着に使用しています。

一緒に「創る」芸術祭 | 多くのボランティアサポーターが作品作りに参加



ボランティアサポーター朝の会



ボランティアサポーターによる作品づくり

世界へ情報発信 | 国内外から高い関心が寄せられています

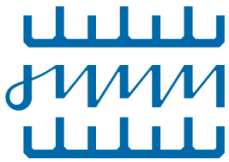


メディア関係者を対象にしたプレストツアー



台湾のメディア関係者による取材

鑑賞パスポートの販売実績 概ね **3,200** 枚 (H29.5.15 時点)



覚えておくとさらに楽しめる！ 北アルプス国際芸術祭の基礎知識



鑑賞の案内

- ・信濃大町駅前、木崎湖、大町温泉郷の3か所に**インフォメーションセンター**が設けられる他、作品毎にスタッフが配置され案内等を行います。(一部スタッフを配置しない作品もあります。)

駐車場

- ・各作品の近くには、**指定の駐車スペース(無料)**があります。
- ・大町市街地(商店街)には指定駐車場が2箇所あります。また、市内に駐車場の案内看板が設置されます。

鑑賞時間

- ・作品が鑑賞できるのは**10時から17時まで**です。(作品によって、一部例外があります。)
- ・概ね**2日**あれば、すべての作品を鑑賞することができます。

鑑賞の費用

- ・作品の鑑賞はすべて**有料**です。
- ・鑑賞の際にはパスポート(前売り大人2,000円)を作品の受付で提示し、スタンプを押してもらいます。気になる作品だけを見たい場合は、案内窓口で「**個別鑑賞券(300円)**」を購入いただけます。
- ・パスポートは、**期間中有効**です。ただし、**各作品1回限定**です。(同一作品を2回目以降鑑賞する場合は、個別鑑賞券が100円引きとなります。)

パスポートの購入特典

- ・大町市内の温泉施設(15か所)、博物館・美術館(9か所)、黒部立山アルペンルート、アウトドア体験等の**割引**が受けられます。

「食」に関する情報

- ・大町市内13店舗の「**北アルプス国際芸術祭タイアップレストラン**」では、横山タカ子氏(大町市出身の料理研究家)と神保佳永氏(東京都南青山「HATAKE AOYAMA」総料理長)監修の、大町黒豚や大北地域産のお米、塩の道にちなんだ塩を使ったスイーツ等、地元の食材を使った、芸術祭期間中だけのオリジナルメニューを提供します。
- ・大町市内約40店舗では、地元と来訪者をつなぐ取組として、約2,000人の小中学生等が参加し作成した「**おもてなし小皿**」で料理を提供します。